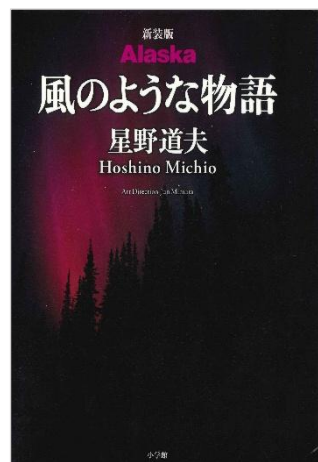


## TRY READING THIS BOOK

### 今月のおすすめ



## Alaska 風のような物語

星野 道夫 著  
小学館

著者のメッセージ「あらゆる生命は同じ場所にとどまってははいない 人も、カリブーも、星さえも、無窮の彼方へ旅を続けている」で、始まる壮大なフォト&エッセイ。若い頃から極北の大地に根を下ろした著者が、13年間にも及ぶアラスカ取材で得た、息をのむような風景やたくましくも愛らしい野生動物たちの写真、人々との交流を綴ったエッセイに感動が止まりません。著者は、1996年8月にロシアにてクマによる不慮の事故で逝去されましたが、残された多くの作品は、私たちに「大切なこと」を伝えてくれるようです。

図書館の資料は「みんなのもの」です



汚れ・破れ・水濡れに注意



返却期限を守りましょう

### 湯沢図書館

〒012-0842 湯沢市字内館町 27  
電話 0183-73-3040  
開館時間 月～金／9:30～18:30  
土・日／9:00～17:00  
休館日 図書整理日（毎月初めの平日）  
第3日曜日  
祝日・年末年始・特別図書整理期間

### 雄勝図書館

〒019-0204 湯沢市横堀字白銀町 49-1 雄勝文化会館 4F  
電話 0183-52-5387  
開館時間 9:30～17:30  
休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始  
特別図書整理期間

### 稲川カルチャーセンター

〒012-0105 湯沢市川連町字大関下 6  
電話 0183-78-5557  
開館時間 月～金／10:00～19:00  
土・日・祝／9:00～19:00  
休館日 年末年始・特別図書整理期間

### 皆瀬生涯学習センター

〒012-0183 湯沢市皆瀬字沢梨台 66-1  
電話 0183-46-2033  
開館時間 月・水・金／8:30～21:30  
火・木・土・日・祝／8:30～17:00  
休館日 年末年始・特別図書整理期間

## 湯沢市立図書館だより

YUZAWA CITY LIBRARY  
INFORMATION

2025  
No.21  
12

### EVENT NEWS

#### 令和7年度図書館講座 開催決定！

- 第1回 「農民文学作家  
伊藤永之介と湯沢」  
第2回 「物語をかいてみよう  
～紙とペンの魔法～」

詳細は電話またはカウンターでお尋ねください



湯沢図書館で図書館講座を開催します。みなさんのご参加をお待ちしております。

- 第1回 1月24日(土)13:30～（1月6日から受付）  
定員 30人/講師 元秋田県立図書館長 菅原敏紀氏  
第2回 2月1日(日)13:30～（1月13日から受付）  
定員 20人(小5以上)/講師 児童文学作家 鳥美山貴子氏

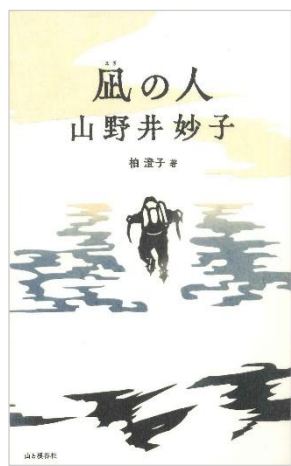
### YUZAWA CITY WEBSITE

図書館だより

新着図書案内



## 湯沢図書館



## 風の人 山野井妙子

柏 澄子 著  
山と溪谷社

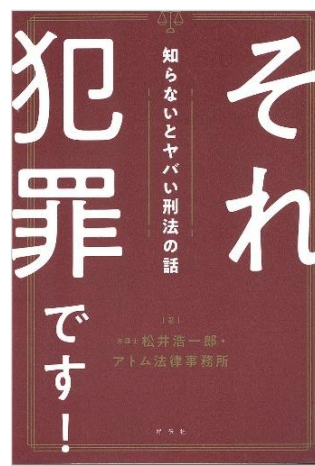
世界的アルパインクライマー・山野井妙子氏の半生を描いたノンフィクション。

過酷な状況下に置かれても、冷静さを失わない「風の人」。その心のありようと、人生の軌跡を浮き彫りにした珠玉の一冊です。

夫である山野井泰史氏との山行では、想像を超えた過酷な状況に追い込まれるも「生還」を果たすタフさは、もはや神の領域と思わざるを得ません。

登山フリークにはぜひ読んでいただきたい一冊です。

## 雄勝図書館



## それ犯罪です！

知らないやばい刑法の話

松井 浩一郎・アトム法律事務所 著  
祥伝社

「自販機を叩いたらジュースが出てきた」  
「気になる人のスマホ画面を覗いた」  
これって犯罪になると思いますか？

日常のちょっとしたことが実は犯罪かもしれないし、逆に犯罪のように見えて犯罪ではないこともあるかも?!どんな行為が犯罪になるのか、現役弁護士の著者がわかりやすく簡単に説明してくれます。気軽に読めて一生使える、刑法のファーストブックに最適です。

日本の法律のほか、世界のとんでもない法律まで紹介していますよ。

## 稲川カルチャーセンター



## その、しんどさは「季節ブルー」

長沼 睦雄 著  
日本文芸社

「季節ブルー」とは、季節の変わり目に決まって心や体に不調が現れる状態を指します。医学的には「季節性感情障害(SAD)」とも呼ばれ、特に日照時間が短くなる秋冬に発症する「冬季うつ」が代表的です。

そんな季節の変わり目に「ブルー」になる人が近年増えています。本書では過敏性研究の第一人者が考えた季節ごとのセルフケアをご紹介します。大切なのは「治す」より「整える」という感覚。健やかな日々を送るため、まずは自分を大切に思う心からはじめてみましょう。